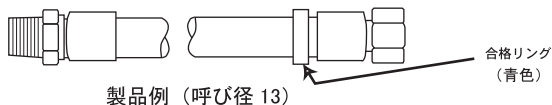


施工・ご使用前に必ずお読みください。

都市ガス用強化ガスホース（両端継手付）取扱説明書

お買い上げありがとうございます。この製品は JIS K 6351” ガス用強化ゴムホース及びホースアSEMBリ” に適合した都市ガス用強化ガスホースです。本製品はパッキン(ガスケット)を使用せず、必ず両端にシール剤を使って接続してください。なお、シール剤はガス配管用のものをご使用ください。お客様では施工できません。施工は(一財)日本ガス機器検査協会のガス可とう管接続工事監督者に登録された方、及び内管工事士・簡易内管施工士・ガス機器設置スペシャリストのいずれかの必要な資格を有する方が実施してください。

おねじ
(自在金具)
*呼び径 20 は固定
金具になります



めねじ
(固定金具)
*呼び径 20 は自在
金具になります

この取扱説明書は 1. 製品説明 2. ご使用される方へ 3. 工事される方への順に説明しておりますので、施工前及びご使用前によく読んでご利用ください。また、大切に保管ください。この取扱説明書には、安全に関する重要事項が書かれており、これらをお守りいただかないとおお客様の生命、財産に損害が及ぶ可能性があります。

なお、“△危険”“△警告”“△注意”については次の危険状況を意味します。

△危険 取り扱いを誤った場合に使用者などが死亡または重傷を負う危険、又は火災の危険が切迫して生じることが想定される場合。

△警告 取り扱いを誤った場合に使用者などが死亡または重傷を負う危険、又は火災の可能性が想定される場合。

△注意 取り扱いを誤った場合に使用者などが障害を負う危険が想定される場合および物的障害のみの発生が予想される場合。

品名コード	
都市ガス用強化ガスホース（両端継手付）	
φ	× mm × S 型



△注意

- 業者の方が都市ガス用強化ガスホースを保管する場合は、劣化を防止するため、直射日光を避け、温度の低い場所を選定してください。
製品の保管は1年を超えないようにしてください。

1. 製品説明

- 都市ガス用強化ガスホースはガス栓と燃焼機器とを接続するための製品です。呼び径・形状・接続ねじ及び長さは表-1のとおりです。

表-1

呼び径 (mm)	都市ガス用強化ガスホースの形状	接続部呼び径	接続ねじ			長さ(mm)
			組合せ	ガス栓側	燃焼機器側	
13	S型 	15A	おねじ (R1/2) × めねじ (Rc1/2)	おねじ (自在)	めねじ (固定)	200,300, 500,600, 700,800, 900,1000
20	S型 	20A	おねじ (R3/4) × めねじ (Rc3/4)	おねじ (固定)	めねじ (自在)	500

※ 呼び13径で燃焼機器接続側にL型が必要な場合には別途「L型自在アダプター」を準備してください。

なお、TU刻印があるアダプターには使用できません。

2. ご使用される方へ

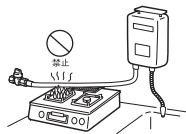
⚠ 危険

- 都市ガス用強化ガスホースの取り付けは有資格者が行ってください。

資格を有しない方がガス栓や燃焼機器に取り付けることは危険ですので実施しないでください。

- こんろ等の炎が直接触れる可能性がある場所では絶対にホースの配管を行わないでください。

● 炎が直接触れると都市ガス用強化ガスホースが焼損し、ガス漏れを起こし火災になり大変危険です。

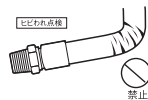


- ガス栓を開いたまま都市ガス用強化ガスホースを引き抜いたり、切ったり突いたり絶対にしないでください。

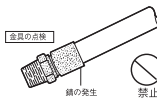
● 故意に都市ガス用強化ガスホースを取り外したり切断したりするとガスが漏れて大変危険です。



- 都市ガス用強化ガスホースに亀裂・ひび割れ・切傷・摩耗・膨潤などの異常がある場合はガス漏れ事故につながる恐れがあります。ただちに新品と取り替えてください。

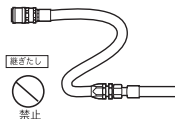


- ねじ部・継手金具部に割れ・変形・著しい錆など発生しているものは、ガス漏れや都市ガス用強化ガスホースの抜けなど危険が予想されます。ただちに新品と取り替えてください。



- 継ぎ足したり、部屋をまたいで使用しないでください。

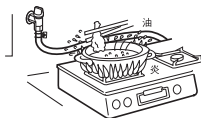
● 都市ガス用強化ガスホースの継ぎ足しは、ガス漏れの原因となり危険です。



⚠ 警告

- 過酷な環境下では早めに取り替えてください。

● 熱や油のかかる場所では、膨張や軟化が進みやすいので早めに取り替えてください。



- 点検できないところは避けてください。

● 冷蔵庫の裏など見えにくい場所にはネズミなどにかじられやすいうえ、点検できないので取り付けしないでください。

